

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

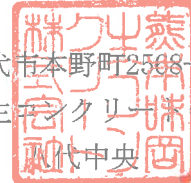
産業廃棄物処理計画書

令和 2 年 5 月 25 日

熊本知事 蒲島 郁夫 様

提出者

住 所 熊本県八代市本野町2568-1
氏 名 熊本味岡生コンクリート(株)
第三工場



(法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 味岡 和國

電話番号 0965-39-4111

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	熊本味岡生コンクリート(株) 第三工場 八代中央
事業場の所在地	熊本県八代市本野町2568-1
計画期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	生コンクリート製造業(2122)
② 事業の規模	前年度実績
③ 従業員数	10名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	工事現場(荷卸後の残コンクリートが発生)→回収(アジテータ車で工場へ持ち帰る)→廃材置き場に荷卸し硬化後粉砕→処理施設(処理業者との契約) 工場(ミキサ洗浄後の汚水が発生)→脱水(脱水機によりケーキ状に固化)→処理施設(処理業者との契約)

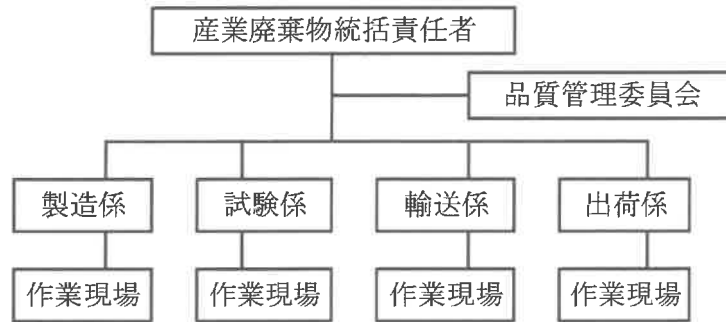
(日本工業規格 A)



(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（令和 元 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	陶磁器くず	
	排 出 量	1251.58 t	t
	(これまでに実施した取組) ・残コンクリートでブロック作成を行った ・脱水装置により選別し、骨材とスラッジ分を分別し、発生量を減少する。		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	陶磁器くず	
	排 出 量	950 t	t
	(今後実施する予定の取組) ・脱水装置を活用しさらに分別化を図る ・現場との連絡を綿密に行い残りのコンクリートを減少する ・残コンでのブロック作成は、需要が無く在庫処理が困難になった ・ブロックの販売を促進する。 ・残コン処理能力を向上し、骨材として使用出来る量を増す。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（令和元年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	陶磁器くず	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	500 t	t
	(これまでに実施した取組) ・残コンクリートでブロックを作成 ・希望者に残コンクリートを無償で配送		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	陶磁器くず	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	800 t	t
	(今後実施する予定の取組) ・残コン処理能力を向上し、骨材として使用出来る量を増す。 ・希望者に残コンクリートを無償で配送 ・コンクリートブロックの販売促進		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（令和元年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	陶磁器くず	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	—	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	100 t	t
(これまでに実施した取組) ・脱水装置により発生量を15%に減少した			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	陶磁器くず	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	— t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	250 t	t
(今後実施する予定の取組) ・脱水機の活用を進める ・コンクリート練り混ぜ水にスラッジ水を使用する。			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（令和 元 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	陶磁器くず	—
	全処理委託量	1251.58 t	— t
	優良認定処理業者への処理委託量	— t	— t
	再生利用業者への処理委託量	1251.58 t	— t
	認定熱回収業者への処理委託量	— t	— t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	— t	— t
	(これまでに実施した取組)		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	陶磁器くず	
	全処理委託量	950 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	— t	t
	再生利用業者への 処理委託量	950 t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	— t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	— t	t
	(今後実施する予定の取組) ・残りコンクリートの発生の抑制 ・残水処理能力の改善 ・残りコンクリートによるブロック作成		
※事務処理欄			